

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652**京都発！ものづくりベンチャー支援プログラム「Makers Boot Camp」に協力
「MBC Shisaku ファンド」へ出資します！
～日本の試作力で国内外のハードウェア(ものづくり)企業を京都へ～**

京都銀行（頭取 土井 伸宏）では、国内外のハードウェア（ものづくり）ベンチャー向けの試作支援事業「Makers Boot Camp（メーカーズブートキャンプ、略称：MBC）」への協力の一環として、当事業を運営する株式会社 Darma Tech Labs が設立するファンド「MBC Shisaku 1号投資事業有限責任組合」に出資することを決定しましたのでお知らせいたします。

当ファンドは、日本の試作力をベースに国内外のハードウェアベンチャーを京都に呼び込み、京都を中心としたものづくりネットワークを構築することを目的とし、「Makers Boot Camp」が支援する国内外の創業間もない IoT 関連領域をはじめとするハードウェアスタートアップ企業に投資を行うものです。

近年、3Dプリンターやクラウドファンディングの普及により、ハードウェア分野のベンチャー企業が世界中で誕生していますが、多くの企業が試作品から量産化に移行する際の「量産化試作の壁」に直面しています。「Makers Boot Camp」は、「量産化試作の壁」をはじめとする課題の解決を目指し、ハードウェアの基礎教育・量産化試作の開発支援・マーケティングを支援するプログラムで、京都府の金属加工業者などで構成する「京都試作ネット」等の協力も得て、製品の量産化をサポートしています。

当行では、「Makers Boot Camp」が支援するベンチャー企業に対するハンズオン支援や量産パートナーの紹介などにも積極的に協力し、地元成長産業の支援を通じ、より一層地域経済の活性化と地方創生に貢献してまいります。

記

[ファンドの概要]

名 称	MBC Shisaku 1号投資事業有限責任組合（略称：MBC Shisaku ファンド）
投資対象	Makers Boot Camp が支援する日本、北米、欧州のアーリーステージの IoT 関連領域をはじめとするハードウェア（ものづくり）ベンチャー企業
無限責任組合員	株式会社 Darma Tech Labs
有限責任組合員	株式会社 京都銀行 ※平成 29 年 12 月まで有限責任組合員を募集
ファンド総額	20 億円（目標）
当行出資額	5 億円
設 立	平成 29 年 3 月（予定）
存続期間	10 年（ただし、合意により最長 2 年の延長可能）

<ご参考>

1. 「株式会社 Darma Tech Labs」について

会社名	株式会社 Darma Tech Labs (ダルマ テック ラボ)
所在地	京都市下京区大政所町680-1 第八長谷ビル2階
設立年月日	平成27年8月3日
代表者	牧野 成将
事業内容	シード、アーリーステージのハードウェア企業を対象としたVCファンドの運営 ハードウェア・ベンチャーへのアクセラレーター業務

2. 「京都試作ネット」について

組織名	一般社団法人 京都試作ネット
所在地	京都市下京区中堂寺南町134番地 京都リサーチパーク2号館2階
創設年月日	平成13年7月11日
代表理事	鈴木滋朗 (株式会社 最上インクス 代表取締役社長)
事業内容	インターネットを通じた法人の開発者/研究者の開発試作、開発工程における「モノづくりソリューション」の提供

以上